Japan Geoscience Union Meeting 2011
(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)
©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.

HCG035-P09 会場:コンベンションホール 時間:5 月 22 日 14:00-16:30

宇宙環境での生態系におけるヒトの継世代の問題
Human reproduction in bioecology systems in the space environment

清水　強 [1*]
Tsuyoshi Shimizu[1*]

[1]SMC 附属清水宇宙生理学研究所
[1]Shimizu Insti of Space Physiol, SMC,

我々は 2004 年の第 20 回宇宙利用シンポジウムで「宇宙環境における生殖医療へ向けての提言」を行て以来、宇宙環境でのヒトの生殖活動についての問題を種々の角度から考察してきた。この間宇宙開発は著しく発展し、国際宇宙ステーションでの月単位での滞在も耳新しいものではなくなりつつあり、宇宙観光旅行を目指した動きも活発になっている。今世紀にはより多くの人々が宇宙環境に接する機会も訪れるであろう。月や火星、地球軌道上方での居住建造物の構想も更に具体的なものになってきた。本セッションでは、我々が従来検討してきた考察内容をまとめ、宇宙環境における多様な生態系の中での人間社会形成とそれに伴うヒトの継世代に関する生殖医学の課題について深く考えてみたい。なお本稿内容の大部分は先の第 27 回宇宙利用シンポジウム（2011, 1 相模原）で提示したものである。

キーワード: 生殖, セクシュアリティ, 宇宙, 胎児, 重力, 微小重力
Keywords: reproduction, sexuality, space, fetus, gravity, microgravity